

日本語の文における
動詞＋「～てしまう」の相の分析
(形態統語論及び相からの考察)

ルシアナ

0642010

マラナターキリスト教大学

文学部

日本文学科

バンドン

2010

序論

日本語は文法がたくさん言語である。動詞+「～てしまう」はその一つである。動詞+「～てしまう」は意味的とアスペクト的の意味をもっている。意味的に動詞+「～てしまう」は完了と感慨を表現する。しかし、アスペクト的からみると動詞+「～てしまう」は様々なアスペクトを意味する。

寺村によるとアスペクトというのは事象をある幅、プロセスの中のどういう位置にあるかを表そうとする形式である（「日本語のシンタクスと意味」1984、pp117）。小泉によるとアスペクトは二つのタイプに分けられ、完了的と未完了的というものがある（「日本語のための言語学入門」保小泉、1993、pp.123）。

「～てしまう」の形は動詞に付く。金田一によると動詞は四種類に分離されます。状態動詞、瞬間動詞、継続動詞、と第四種の動詞である。しかし、全ての動詞が「～てしまう」に付くことができるわけではない。

これらのことは筆者が「～てしまう」のアスペクトに興味をわいてくる理由である。

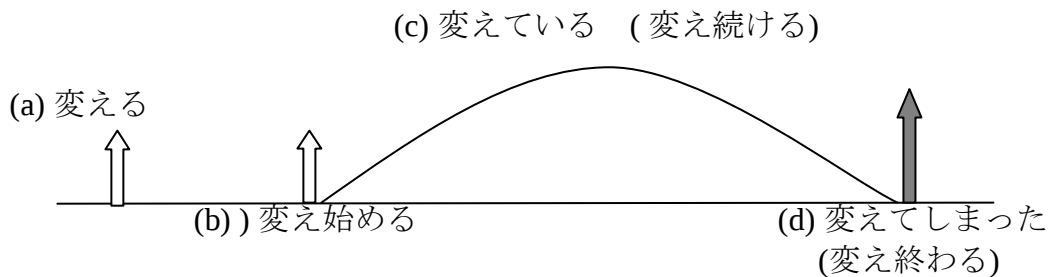
本論

動詞+「～てしまう」はアスペクト的に様々な意味を表すことである。

1. 完了相の意味の「～てしまう」

例：(26)カラオケは単に日本人のレジャーだけでなく、日本の音楽文化までも変えてしまったのです。(NJ 19)

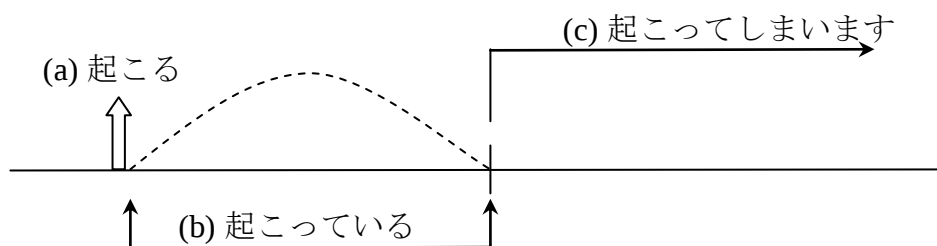
(26)の「変える」は短い間に生じるものであるため、瞬間動詞に属する。(26)の「変えてしまった」は完了という意味を表しているのである。



2. 非進行の意味の「～てしまう」

例：(6)十分な知識を持っていても、こういった問題は起こってしまいます。(NJ 86)

(6)の「起こる」は短い間に生じるものであるため、瞬間動詞に属する。(6)の「起こってしまいます」はイベントが進行中であることを示しているが永続的なイベントである。

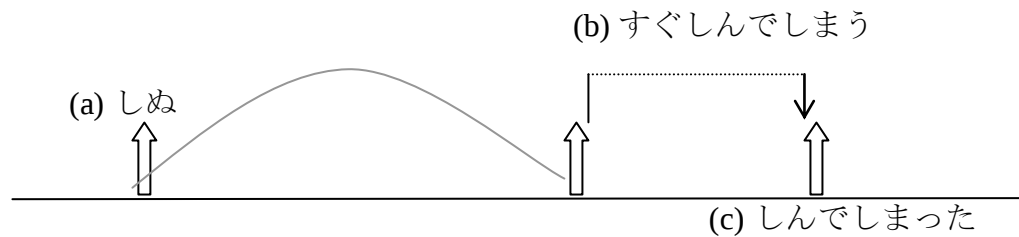


3.進行相の意味の「～てしまう」

例：(51)節子は、なみだいっぱいの目で、清太を見あげました。「なんでほたる、すぐしんでしまうん？」(HNH 77)

「しぬ」とは短い間に生じるものであるため、瞬間動詞に属する。

(51)の「しんでしまう」は事柄の経過で起こる出来事を描いている。

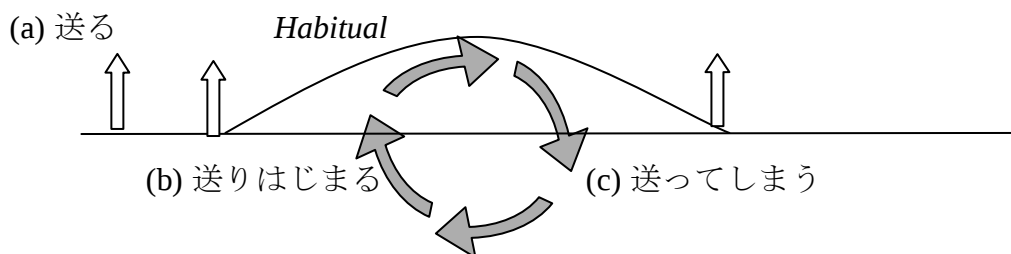


4.習慣相の意味の「～てしまう」

例: (16)メールは一度送ってしまうと、取り戻すことができません。(NJ 15)

「送る」とは継続的にある行為が起こって、継続動詞に属する。

(16)の動作がくりかえしおこなわれることである。



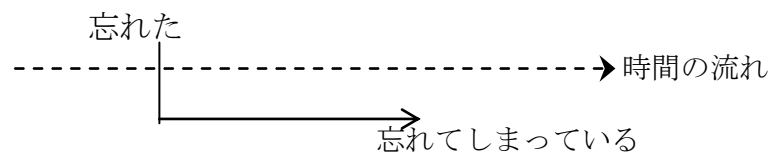
5.結果相の意味の「～てしまう」

例:(53)...あんな小さな出来事など、忘れてしまっているのだろうか？(TYD 127)

「忘れる」とは短い間に生じるものであるため、瞬間動詞に属する。

「忘れている」という継続相はイベントが進行中であることを示しているが、「忘れてしまった」という完了形は、まさにイベントの終了である。

これらが結びついた「わすれてしまっている」は「忘れる」イベントが完結した状態にあることを表します。



結論

日本語の文における動詞+「～てしまう」の相を分析してみた結果、次の結論を引き出すことができる。

1. 日本語の文における動詞+「～てしまう」の相は大体完了相である。
その他は非進行相、進行相、習慣相、結果相を表す相である。そのため、「～てしまう」の相は完了相と同様なものである。
2. 「～てしまう」に付く動詞の種類は継続動詞と瞬間動詞である。その中に瞬間動詞の方が多いです。「～てしまう」と瞬間動詞はそれぞれの自然的に終点へ進む状態を表すためである。

DAFTAR ISI

	Halaman
KATA PENGANTAR.....	i
DAFTAR ISI.....	iv
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang Masalah.....	1
1.2 Rumusan Masalah.....	8
1.3 Tujuan Penelitian.....	9
1.4 Metode dan Teknik Penelitian.....	9
1.4.1 Metode Penelitian.....	9
1.4.2 Teknik Penelitian.....	9
1.5 Organisasi Penulisan Skripsi.....	11
BAB II KAJIAN TEORI	
2.1 Morfosintaksis.....	13
2.2 Semantik.....	18
2.3 品詞分類 <i>Hinshibunrui</i>	20
2.3.1 Verba.....	22
2.3.2 Verba~てしまう.....	27
2.3.3 Aspek Verba~てしまう.....	30

BAB III	ANALISIS ASPEK ～てしまう MELALUI KAJIAN	
	MORFOSINTAKSIS DAN KEASPEKAN DALAM	
	KALIMAT BAHASA JEPANG	
3.1	V～てしまう dengan Makna 完了相.....	39
3.2	V～てしまう dengan Makna 非進行相.....	50
3.3	V～てしまう dengan Makna 進行相.....	55
3.4	V～てしまう dengan Makna 習慣相.....	61
3.5	V～てしまう Dengan Makna 結果相.....	64
BAB IV	KESIMPULAN.....	67
	DAFTAR PUSTAKA.....	70
	LAMPIRAN.....	vi
	SINOPSIS.....	xviii
	RIWAYAT HIDUP PENULIS	